

金融の出入れが多くなる年末を迎えるにあたり、非常時の対応・役割分担等を確認するため、JAは12月9日に能代警察署と協力して、防犯訓練を実施しました。

訓練では、犯人役が拳銃を持って支店職員を脅し、現金を要求する形で実施され、逼真的演技に圧倒されましたが、全職員冷静な対応をすることができ、犯人の特徴を覚え、カメラロールを逃走車両に投げるなど、それぞれの役割を実施しました。また近頃多発している「特殊詐欺」の防止訓練も行われ、窓口対応の女性職員が「お話を聞かせてください」と声をかけ、上司に相談したり、警官を呼ぶといった適切な対応がとられました。

利用客役を説得し冷静な対応をする窓口担当者

金融犯罪の増加する年末に向け冷静な対応を確認

JAのしろ東支店で防犯訓練を実施



▲拳銃で金を要求する犯人役の能代警察署員

担い手対応の先頭に立つ優秀なTACを表彰
JAグループTACパワーアップ大会2014

農業の担い手を訪問して営農支援や情報収集し、優れた取り組みをした担当者を表彰する「TACパワーアップ大会」が12月4日、5日の両日、横浜市で開催され、当JAからは伊藤隆一経済課係長が「TAC表彰」を受賞しました。

大会にはJAのTACをはじめ全国の510名が参加し、事例発表会で伊藤係長は、担い手農家にねぎの作付け誘導の訪問活動を行ったことや地域の農産物のブランド化への取り組みなどを発表しました。今後の活動については「組合員の満足向上を目指して意見・要望を伺い問題解決のための支援をしていきます」と話して決まりました。



▲表彰を受ける伊藤隆一経済課係長



JAでは管内4地区で支店運営協議会を開催し、生産者や地区の代表者と共に検討を行いました。平成26年度の実績や今後の事業について、管内4地区の代表者と共に検討を行いました。

管内4地区で支店運営協議会を開催

組合員・地域住民のニーズに対応した活動を図る
管内4地区で支店運営協議会を開催



▲JA組織・基盤強化について様々な意見が交わされた

